課題番号 :F-14-HK-0048

利用形態 :機器利用

利用課題名(日本語) :FIBによる針状カーボン作製

Program Title (English) : Fabrication of carbon pillar by FIB

利用者名(日本語) :小野進

Username (English) :Susumu Ono

所属名(日本語) :株式会社エリオニクス

Affiliation (English) : Elionix Inc.

1. 概要(Summary)

AFM などのチップとして針状のカーボンが有効かど うかを判断する前段階の作業として、この針状カーボンの作製を主目的とする。そのために、最適な FIB 条件と原材料の加熱方法の実験を行なう。

2. 実験 (Experimental)

装置名: EIP-3300 + ガス銃本装置は Ga を用いた FIB 装置で加速電圧を 15-30kV の範囲で実験する。 カーボン用の原材料は Phenanthrene($C_{14}H_{10}$)で最適 加熱温度を求める。作製したカーボンを ERA-8800FE で SEM 観察を行う。

3. 結果と考察(Results and Discussion)

Fig. 1 に作製した針状カーボンの SEM 写真を示す。直径 200 nm 以下、長さ 4 um 以上の針状カーボンが作製できた。このカーボンの側壁はできるだけ滑らかにする必要がある。条件出し中に一本滑らかなものが作製できたが、機器とガス銃の安定性を確保するためにも FIB 装置を高分解能の性能を引き出すためにオーバーホールの必要性を感じた。特に、ブランキング用アパーチャの交換が必要であった。



Fig. 1 Carbon deposition by Ga FIB EIP-3300

4. その他・特記事項 (Others)

なし

5. 論文・学会発表 (Publication/Presentation)なし

6. 関連特許 (Patent)

なし